



スノークラフト

青森県立種差少年自然の家



○活動の概要○

雪を利用して、雪像や雪灯ろうを作ります。

1 ねらい

雪を利用して雪像や雪灯ろうを作ることで、冬の遊びの楽しさを感じさせます。
(小学校 図画工作科 中学校 美術)

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所・人数 種差少年自然の家周辺 120人程度 (1グループ3～5人程度)
- ② 期間 冬季 (積雪がある時)
- ③ 時間 2時間

3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	特になし	
個人	・冬の野外活動に適した服装 (防寒具、手袋、帽子、長靴)	
自然の家	・スノークラフト用具セット (穴あきバケツ、白バケツ、へら、スコップ、 地固め棒、トレイ、見本用人形)	

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。
救護係	・緊急時の救護にあたる。

6 活動の流れ

- ① 用具の準備と諸注意
- ② つくり方の説明
- ③ 製作
- ④ まとめ・片づけ

7 その他

- ・ サンドクラフトと同様に、雪のプリンを作った後、へらで削ります。
- ・ 雪のプリンは簡単に大量に作る事ができるので、重ね合わせると独創的な作品を作ることができます。
- ・ 中をくりぬいて、ろうそくをいれると雪灯ろうになります。
- ・ 体や手先が冷えていくので、適宜、参加者の体調を確認する必要があります。



スノークラフト



作り方



① 穴あきバケツに雪を入れて雪のプリンを作ります。
※地面を平らにならしてから、穴あきバケツを置いて雪を入れましょう。



② 地固め棒で雪を突き固めます。
※雪の量は、バケツの3分の1くらいずつにして、3回に分けて行き、しっかり固めます。



③ 雪質によって、固まらない場合は、水を入れます。
※少しずつ様子を見ながら入れましょう。



④ 雪のプリンを出します。
※穴あきバケツの側面を地固め棒でたたき、雪とバケツの間に空気の隙間をつくり、引き抜きます。



⑤ へらで雪のプリンを削って形をつくっていきます。
※へらなどの道具は紛失防止のため、必ずトレイの中に置くようにしましょう。



⑥ スノークラフトの完成
※仕上げに松ぼっくりや小枝などを飾り付けても、楽しい作品になりますよ。



普通のバケツでも
できますよ！